

支援プログラム

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス W i s h 室蘭

作成日

令和 7

年

4

月

1

日

法人（事業所）理念		『個性』に寄り添う。そこから見出す『特性』が、自立した未来への懸け橋に。					
支援方針		「また行きたい！」と思ってもらえるように安心出来る環境を整え居場所となることを目指します。 「出来た！」の経験を重ねて自信を高め、前向きな気持ちで物事に向き合えるようサポートします。					
営業時間		9時00分から18時00分まで		送迎実施の有無		あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	○衣類の着脱、手洗いなどの来所時の手順の習慣化を図り、日常生活行動の理解、意識が高まるよう支援します。 ○生活のリズムが整えられるよう活動等の場面の切り替えとなる機会を通じて支援するとともに、身体を動かす機会を多く設け、健やかに過ごすことが出来るよう支援します。					
	運動・感覚	○運動活動等を通じて運動機能やバランス感覚、力の強弱など様々な体の感覚の成長を支援します。 ○制作活動等を通じて微細な動きの成長を支援します。					
	認知・行動	○視覚、聴覚、触覚などの感覚を活用し認知機能の発達を促します。 ○文字や数字などに触れる機会を通じて理解や認識が深まるよう支援します。					
	言語 コミュニケーション	○伝えたいこと等の意思表示に言葉の意味を繋げて発信する等により、言語の習得や自発的な発語を促します。 ○自分や相手の気持ちを周囲へ伝える、伝わる等の経験を重ね言語の受容と表出するコミュニケーション能力の向上を支援します。					
	人間関係 社会性	○遊びや活動等を通して相手の動きを模倣することにより社会性の理解や意識の向上を支援します。 ○小集団での取り組みを通じて集団行動への適応が高まるよう支援します。 ○大人や同年代の相手との関わりを通じて人との関わりに楽しみを見出しながら円滑な関係形成が出来るよう支援します。					
家族支援		○利用時の様子を保護者様に伝えるとともに自宅等での様子をうかがい情報共有を図り、適時必要な対応等について検討・相談します。		移行支援	○他事業所利用時などにおいて事業所での様子を共有するなど状況に応じて必要な対応を行います。		
地域支援・地域連携		○必要に応じて保育園や幼稚園、他事業所と連携し、支援や対応の一元化を図れるよう対応を行います。		職員の質の向上	○内部外部研修を行い適時情勢に応じた支援が行えるよう努めるとともに支援に必要な資格取得をサポートします。		
主な行事等		○季節に応じた行事を実施します。 ○事業所代表 北海道コンサドーレ札幌 菅野孝憲が時々子ども達に会いに来所します。					